

(単位：円)

工事名及び工事の内容	請負業者	請負金額
北5線9号橋長寿命化対策補修工事 L=8.4m W=7.6m	㈱コタニ工業	4,180,000
町道維持管理補修(1工区)工事 車道マンホール補修 1箇所 歩道舗装補修 1箇所	㈱新見産業	444,400
町道維持管理補修(2工区)工事 歩道マンホール補修 1箇所 車道舗装及びグレーチング補修 1箇所	㈱新見産業	487,300
町道維持管理補修(3工区)工事 歩道集水樹補修 1箇所	㈱新見産業	286,000
町道維持管理補修(4工区)工事 歩道マンホール補修 2箇所	㈱新見産業	496,100
町道維持管理補修(5工区)工事 歩道舗装補修 2箇所 緑石補修 2箇所	㈱新見産業	465,300
町道維持管理補修(6工区)工事 歩道舗装補修 1箇所 緑石補修 1箇所 車道マンホール補修 1箇所	㈱新見産業	481,800
町道維持管理補修(7工区)工事 歩道マンホール補修 1箇所	㈱新見産業	432,300
町道維持管理補修(8工区)工事 歩道マンホール補修 1箇所	㈱新見産業	291,500
町道維持管理補修(9工区)工事 歩道舗装補修 3箇所	㈱新見産業	424,600
遊湯びっぶ2階調理場空調設備改修工事 Vトラフ 4m	㈱新見産業	2,475,000



町長行政一般報告

諸工事の発注及び進捗状況

令和6年度諸工事の発注状況は別表をご覧ください。

観光施設の利用状況

びっぶスキー場は前年度より2日早い12月16日にオープンし、3月24日まで、ちよつこ1000日間の営業となりました。

営業期間中の来場者数は、前年度より約4,200人多い5万3,270人の実績となり、リフト輸送人

教育行政一般報告

比布中央学校卒業生の進路

令和5年度比布中央学校卒業生24名の進路先は、国公立高校が18名、私立高校が6名となりました。新たなステージでの活躍を祈っています。

学校教育活動について

子どもたちは、新しい学年になった喜びや希望を胸に、学習や運動に意欲的に取り組んでいます。また、

員は、第3リフトの廃止による輸送能力減少の影響もあり、57万8,081人で、前年比98.3%となりました。

リフト収入は8,388万3,619円で、前年よりも約750万円多い109.9%となりました。

シーズン中は、休日の天候が比較的恵まれたことや3月に入っても気温が低く、グレンデコンディションが良かったこと、そして、インバウンドの来場者が大きく増加したことなどが、リフト収入が伸びた要因と考えています。

令和5年度シーズンは一定程度の収入を確保できましたが、昨今の物価、エネルギー価格の高騰の影響が大きく、施設の管理運営経費は増加しており、今後の経営改善に向けた検討が必要となっています。

シーズン終了後の4月25日には、スキー場エリアの関係団体の皆様と、シーズン中の反省や改善事項などについて意見交換を行い、来シーズ



行政報告 第2回町議会定例会

令和6年第2回町議会定例会が6月19日に招集され、町長および教育長から行政一般報告がされました。概要をお知らせします。

ンに向けた準備をしていますが、関係団体との協力体制を一層強め、施設・設備等の整備・点検を確実に実施し、安全で、安心して楽しんでいただけるスキー場の運営を目指します。

グリーンパークびっぶは4月27日から営業を開始しています。

5月31日現在の収入は73万2,300円で、前年より5万800円少ない93.5%となっています。

パークゴルフ場の利用者数は減少傾向にあります。が、良好なコースや施設の維持管理と、親切な接客対応を心がけるとともに、新たなサービスを検討するなど、来場者の増加を目指します。

キャンプ場も、4月27日からオープンしました。キャンプは、屋外で楽しめるレジャーとして、需要

ど、全員元気に全行程を終えることができました。思い出多し有意義な修学旅行となりました。

5月25日に後期課程の体育大会、6月1日に前期課程の運動会が行われ、子どもたちはご家族や地域の皆様のたくさんの応援を受け、元気に競技や係活動に取り組んでいました。

教育委員会事業について

4月20日に百年記念公園をオープンし、たくさんの町民の皆様にご利用いただいています。

4月25日には白寿大学の始業式が行われ、本年度は57名の皆さんでスタートしています。

が高く、週末を中心に多くの利用者に訪れていただいています。

サービスを充実させるとともに、イベントを開催するなど、小規模な施設ではありますが、満足度の高いキャンプ場とすることで、利用者の増加に繋がっていきます。

遊湯びっぶの総入館者数は10万8,706人で、前年に比べて7,878人多い107.8%との報告を指定管理者より受けています。

令和5年度は、5月にコロナの5類移行に伴い、様々な制限が解除されたことから、観光需要の回復傾向が続いたことにより、全体的な利用人数の増加につながったものと考えます。

しかし、物価・エネルギー価格の高騰や、施設の老朽化など、施設運営に係る課題も多いことから、更なる利用促進や、今後の施設の在り方についても引き続き検討します。

「アリーナの夏季の活用促進として、

「あそびっぶ」をオープンしています。多くの子どもたちに楽しく遊べる場となるように努めます。

6月16日には、全町親睦ミニバレー大会が開催され、各行政区より、22チーム約100名の皆さんに参加いただき、熱戦が繰り広げられました。

子どもたちの活躍について

旭川レスリングクラブ所属の7年生の寒河江冨六さんは、4月28日に札幌市で開催された「第40回北日本少年少女レスリング選手権大会」中学生男子52キロ級で第5位となり、6月8日に茨城県で開催された全国大会でも健闘しました。

比布将棋倶楽部ジュニア所属の8年生の上道敬翔さん、7年生の梅澤満喜さん、野内陸来さんは、5月18日に札幌市で開催された「文部科学大臣杯第20回小・中学校将棋団体戦」中学校の部で優勝し、7月25日、東京で開催される全国大会に

農作物の生育状況

水稲の移植作業は終了し、6月15日現在で、上川総合振興局が発表した主な農作物の生育状況について、水稲は、6月上旬の気温差はあったものの、積算温度や日照時間は平年並みで、昨年と比べ生育は1日遅れとなっています。

秋小麦は、穂数が少なめで平年より3日早いとの報告を受けています。大豆は、5月下旬以降、降雨により、播種作業が遅れており、終了次第、順次、そばの播種作業が始まる予定です。

今後も関係機関による適切な営農指導が行われるよう、情報の共有と連携に努め、農作物に適した天候が続くことを期待しています。

また、今後の長期予報によると、今年も平年よりも気温が高くなるのが予想されますので、熱中症の予防対策や農作業事故に注意をお願いします。

9年生の千葉俊河さんは、5月30日から神奈川県で開催された「第46回口笛世界大会2024」音源伴奏・アイン(13歳、17歳部門)で優勝し、世界一となりました。

比布中央学校吹奏楽部の皆さんは、6月8日、旭川市で開催された「第92回北海道音楽大行進」に参加しました。今年から5・6年生も出場し、厳しい暑さの中での行進となりましたが、心を一つに堂々と演奏しました。

◎町から提案した主な議案
○令和6年度一般会計補正予算(第2号)について

他15件